

笑うカドには福来たる。

笑う
門には

21世紀まで残り少なくなっている現在様々な問題を抱えている人間「2000年問題、終わらない戦争、少年犯罪、学級崩壊、ノストラダムスの大予言……」

この末法の時代を救うには何が必要か、アインシュタインの相対性理論、方程式いや……。人類誰もが成し得なかった究極の理論があるはずだ……。

そこで、我々は笑いの未知なるパワーに着目し科学的に証明しようと人類の未来のために、身を置いて立ち上がった？！

学生生活を送っている上での悩みと、幸せを一般人（クラスのみんな）に聞いてみた。

悩み

夜むんむんする
寝返りがしんどい
大学やばい
お金が貯まらない
そして寝になる
毎日がつまらない
人や友達が近寄らない
ごはんがうまくない
うんこの出が悪い
全てが嫌になる
テストが悪い
道が悪い
体がだるい
しんどい

幸せ

好きな人いるとき
笑っているとき
1人でいるとき
ボケがうけたとき
人が不幸なとき
嬉しかったものが買えたとき
食べるとき
おごられたとき
スポーツしているとき
プレゼントもらったとき
お金を拾ったとき
髪型が決まったとき
100点とったとき
夏が来たとき

笑いが悩みを解決し、幸せを導くことを幸と証明するため、クラスの意見を参考に幸と幸せを次の15項目に集約し、各項目ごとの幸せの度合を0を中心に-2~+2点で数値化した。これを**幸せチェック表**という。

幸せチェック表

幸せの項目	2	1	0	-1	-2	
ご飯がおいしいとき	新ご飯	めっちゃうま	うまい	普通	まずい	食えなかった
	昼ご飯	めっちゃうま	うまい	普通	まずい	食えなかった
	夜ご飯	めっちゃうま	うまい	普通	まずい	食えなかった
うんこのキレ	量	ゾウ	人間	うさぎ	金魚	出ない
	質	すごい	いい	普通	悪い	出ない
テストがよかったとき	いい	よし	まあ	ふーん	まずい	
おごられたとき	家ごーたる	家ごーたる	菓子程度	お金貸して	サラ金へ	
ほめられたとき	べたべた	ほめられた	なし	怒られた	しばかれた	
志に落ちたとき	それ以上	さわった	落ちた	無視された	あっち行って	
友達と遊んだとき	普通	楽しかった	普通	離れた	引越された	
お金を拾ったとき	1000円	100円未満	普通	すられた	希望を失う	
勝負に勝ったとき	圧倒	勝ち	普通	負け	流れた	
よく寝たとき	いい夢見た	よく寝た	普通	よく寝れない	寝小僧	
風呂が気持ちいいとき	鼻歌歌う	気持ちいい	普通	濡れた	風呂ひいた	
体の調子がいいとき	最高	体がいい	普通	だるい	入院	

恐怖の人体実験

先に数値化した**幸せチェック表**に従い、我々3人の身をしていした。のべ18回の恐怖の人体実験を行ったのである。

実験内容

- ①右の掟に従って行動する。
- ②笑う日と普通の日に分けて実験する。
- ③**幸せチェック表**の各項目に正直に○を記入する。



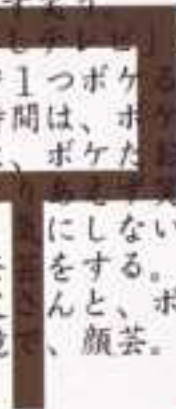
笑う日の掟



笑う門には

2

- (1) 寝る前にとりあえず笑う。
- (2) 朝起きて、**大塚さんの顔で笑う**。
- (3) 朝御飯の時、**シで1つポケ**。
- (4) 学校に来た**休み時間は、ホ**たおす。
- (5) とにかく**校では、ポケ**たす。
- (6) 1時間お**う。**
(人の目を、にしない) (高笑い)
- (7) 昼御飯の時、1発**をする。**
- (8) 晩御飯の時、お父**んと、ポケ**る。
- (9) 風呂はいる前、鏡**、顔芸**。
- (10) 夢の中で、笑う。



先に我々が、幸せの度合いを独自に数値化した**幸せチェック表**を一般化するために、一般人（クラス39名）に幸せの度合いを5段階にわけ、点数づけしてもらった。結果 30名の有効回答から下に示す一般幸せ係数を見出した。（下図参照）

一般幸せ係数

ご飯がおいしいとき	朝ご飯	3.2
	昼ご飯	3.4
	夜ご飯	4.4
うんこのキレ	量	3.6
	質	3.5
テストがよかったとき		4.3
おごられたとき		4.0
ほめられたとき		3.8
志に落ちたとき		4.2
友達と遊んだとき		4.3
宝くじにあたったとき		4.5
お金を拾ったとき		4.2
勝負に勝ったとき		4.5
よく寝たとき		3.9
風呂が気持ちいいとき		3.9
体の調子がいいとき		3.7

人体実験結果その1（笑う日）

	1月20日			1月21日			1月22日			平均値	標準偏差	一般
	山中	橋本	樋野	山中	橋本	樋野	山中	橋本	樋野			
ご飯がおいしいとき	2	1	0	-1	-2	0	0	1	1	0.1	1.1	3.4
朝ご飯	1	1	2	0	1	1	0	1	1	0.8	2.4	3.2
昼ご飯	2	0	2	0	1	2	2	1	2	1.2	3.4	3.6
夜ご飯	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0.2	3.4	3.6
うんこのキレ	1	1	-1	1	1	1	-1	2	0	0.8	3.1	3.6
量	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1.3	3.7	3.5
質	0	0	0	-1	1	1	-1	0	-1	-0.1	3.0	3.5
テストがよかったとき	0	1	0	0	1	0	2	0	1	0.6	3.5	3.5
おごられたとき	0	0	1	2	0	1	0	-1	0	0.6	3.5	3.5
ほめられたとき	0	0	1	2	0	1	0	-1	0	0.6	3.5	3.5
志に落ちたとき	0	2	1	1	1	2	0	0	1	1.1	3.7	4.3
友達と遊んだとき	0	0	0	-1	1	1	-1	0	-1	-0.1	3.0	3.4
宝くじにあたったとき	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	3.1	3.2
お金を拾ったとき	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0.0	3.1	3.2
勝負に勝ったとき	1	1	1	1	1	2	1	2	1	1.2	3.8	4.1
よく寝たとき	0	1	1	1	1	0	0	2	0	1.0	3.4	3.9
風呂が気持ちいいとき	0	0	0	0	-1	0	-1	0	1	-0.1	3.1	3.4
体の調子がいいとき	-1	1	0	0	1	0	1	0	0	0.4	3.1	3.7
平均値	0.2	0.1	0.3	0.4	0.1	0.2	0.1	0.3	0.3	0.2	3.5	3.7

笑う門には

3

人体実験結果その2（普通の日）

	1月23日			1月24日			1月25日			平均値	標準偏差	一般
	山中	橋本	樋野	山中	橋本	樋野	山中	橋本	樋野			
ご飯がおいしいとき	-1	0	0	0	-1	0	-1	0	0	-0.3	1.2	-1.1
朝ご飯	-0	1	0	-1	0	0	0	0	0	0.0	3.4	3.6
昼ご飯	-1	0	1	0	0	0	0	-1	0	-0.1	3.4	3.6
夜ご飯	-1	0	-1	0	-1	0	0	0	0	-0.3	3.4	3.6
うんこのキレ	-1	1	-1	1	0	-1	-1	-1	0	-0.3	3.1	3.6
量	0	0	-1	0	-1	0	-1	0	-1	-0.3	3.1	3.6
質	0	-1	0	-1	0	-1	-1	-1	-1	-0.7	3.0	3.5
テストがよかったとき	0	0	-1	0	-1	0	-1	-1	-1	-0.4	3.0	3.5
おごられたとき	0	0	-1	0	-1	0	-1	0	-1	-0.4	3.0	3.5
ほめられたとき	0	-1	0	-1	-2	0	-1	0	0	-0.4	3.0	3.5
志に落ちたとき	0	0	0	0	1	-1	-1	-2	0	-0.3	3.2	3.7
友達と遊んだとき	0	0	0	0	1	-1	-1	-2	0	-0.1	3.0	3.4
宝くじにあたったとき	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	3.1	3.2
お金を拾ったとき	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	0.0	3.1	3.2
勝負に勝ったとき	1	0	0	0	0	0	0	-1	0	0.0	3.1	3.2
よく寝たとき	0	1	-1	1	1	0	1	2	1	0.7	3.8	4.1
風呂が気持ちいいとき	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0.3	3.1	3.4
体の調子がいいとき	0	-1	-1	-1	0	1	-1	0	0	-0.3	3.1	3.4
平均値	0.1	0.0	-0.0	-0.0	-0.0	-0.0	-0.0	-0.0	-0.0	-0.1	3.5	3.7

結果から分かるように**明らかに**笑う日の方が幸せである。

（宝くじを除いては）

我々は長年の苦勞により、独自の幸せを導く笑いの方程式が存在することを証明することに成功した。

これが我々の血と汗と涙の結晶である

笑いの方程式

$$H = \alpha \cdot f(w)$$

α = 一般幸せ係数 (前ページ参照)
 H = ハッピー、幸せ度
 w = わらい
 f = 関数

結論

21世紀まで残り少なくなっている現在、様々な問題を抱えている人間、この末法の時代を救うには何かが必要か、そう笑いである。アインシュタインの相対性理論、ピタゴラスの定理、いや、笑いの方程式が人類を救うはずである。

そして21世紀を担う若者達よ、
 どんなに忙しくても、
 どんなに辛くても、
 どんなに年老いても、
 どんなときも、どんなときも、
 笑いを忘れてはいけない。

そして、我々は笑いのパワーを実証するため、1999年7の月ノストラダムスの大予言をくつがえそうとエネルギーを送った。
 結果は、もう言うまでもあるまい。